

004 弥生文化 後期

<弥生文化後期>

- ◇ 魏志倭人伝 の情報
中国では後漢が滅亡し、魏
呉 ・ 蜀 の三国時代
- ◇ 日本は倭国大乱が続いた。
〔戦争に負けたら 奴隸 〕
- 邪馬台国連合 成立
30 余りの小国が連合
10代の女王 卑弥呼 を共立
呪術 (鬼道) が得意
239 年 帯方郡 に使者
を送り、魏の都洛陽で皇帝に朝貢
親魏倭王 の金印と
銅鏡100枚 を授かる
- ◇ 縄文時代と異なり身分差が発生
女王 → 大人 → 下戸
- ◇ 卑弥呼の死 (70歳)
→ 男王 を立てるが混乱
- ◇ 13歳の女王 志与 が立つ
266 年、中国 晋 に遣使
- ◇ 近畿 説と 九州 説

<弥生時代人の生活>

- ◇ 水稲耕作
前期 湿田 (腰までつかる)
→ 収穫は 石包丁 で 穂首刈り
中期 乾田 (深さ20cm)
→ 収穫は鉄鎌で根刈り
※ 乾田は灌漑施設が必要
脱穀… 木臼 ・ 竪杵
貯蔵… 高床倉庫
伐採… 太型蛤刃石斧
- ◇ 祭祀
祭器は鉄器ではなく 青銅器
銅鐸 が近畿地方で出土
平形銅剣 が吉備地方で出土

銅矛、銅戈 が九州で出土

! 銅鐸・銅剣・銅矛全部出土が

出雲の 神庭荒神谷遺跡

◇ 共同墓地に 伸展葬 する

九州で 支石墓

〃 甕棺墓

近畿で 箱式石棺墓

〃 方形周溝墓

◇ 巨大な 墳丘墓 出現 ← 王の墓

① 吉備地方で 竪築墳丘墓

→ のちの前方後円墳 のルーツ

② 出雲地方で 四隅突出型墳丘墓

【確認テスト】

(1) 弥生文化は、〔弥生土器〕〔金属器〕の
使用と〔水田稲作〕が特徴とされる。

(1) 弥生時代前期の、腰までつかる低湿地に
作られた生産性の低い水田を〔湿田〕
という。